

第2課 意見

意見を述べる時には、まず問題となっている事柄に対して自分の意見が肯定的であるのか、否定的であるのか、考える必要があります。肯定的である時には断定的な表現を使って積極的に意見を述べましょう。それに対して、否定的である時には、相手の気持ちを考えて、できるだけ婉曲的な表現を使うことが大切です。面と向かって「その考え方方はちょっとおかしいと思います」というようなことを言われたら、だれだっていい気持ちはしないものです。では、どのように言ったらいいでしょうか。

STAGE 1

【社内】

1. 肯定的な意見を述べる

CD
09 会話

- A : この①パンフレットの原稿、どうですか。
- B : ああ、これなら②かなりの宣伝効果があると思いますよ。
③デザインも印象的だし、④商品の特長もわかりやすいし……

- 練習1 1) ①ポスターの原稿 ②若者に受ける
③コピーもおもしろい ④イラストもユニークだ
2) ①価格設定 ②ちょうどいい
③高校生にも手が届く ④主婦にも買える価格だ
3) ①スケジュール ②問題ない
③市場調査の時間も取ってある ④調査結果を検討する時間も十分ある

練習2 A (同僚) : ①新商品のネーミングについて意見を求めてください。

B (同僚) : ②すぐ覚えてもらえると意見を述べてください。

(理由) (1)おもしろい

(2)商品の特長がよくわかる

肯定的 こうでいてき positive 原稿 げんこう copy 宣伝効果 せんでんこうか advertising effect 印象的 いんじょうてき impressive 受ける うける become popular コピー copy イラスト illustration ユニーク unique 設定 せってい fixing 手が届く てがとどく be within reach 検討する けんとうする examine ネーミング name